



# HIGASHI OSAKA MIDORI R.C

IMAGINE  
ROTARY

CLUB WEEKLY

国際ロータリー第2660地区  
東大阪みどりロータリークラブ

創 立 1998年9月24日  
会 長 田 村 嘉 宏  
幹 事 井 上 善 博  
会報委員長 表 孝 典

2023-4-06 (第1041回)

## 今週のプログラム

◀ 4月6日 (木) 例会 KKR ホテル5階「瑞宝」 ▶

◎卓 話 「昆虫食のこれから

～魅力・課題・可能性～

東大阪大学 短期大学部

実践食物学科 教授 松井欣也様

(卓話担当 村上靖平君)

♪本日の歌 「君が代」「四つのテスト」

## 来週の予定

◀ 4月13日 (木) 例会 ▶

◎公休日

## 先週の出席者

◀ 3月16日 (木) 例会 ▶

会員数19名 (内出席免除者数7名)

本日の出席者数9名 (内出席免除者数4名)

本日の出席率 56.3%

\*2月16日 (木)

会員数19名 (内出席免除者集7名)

例会出席者8名 (内出席免除者数2名)

メイクアップ1名 例会修正出席率 64.3%

## 幹事報告

幹事 井上善博君

◎本日例会後、定例理事会を行います。

◎4/8(土)、次年度の為の地区研修・協議会です。

場所：大阪国際会議場

時間：12:00 受付開始

12:30 開会

15:30 部門別会議

出席者 \*敬称略

\*会長・幹事部門

(会長)木戸章由 (幹事)井上善博

\*SAA・クラブ奉仕・研修リーダー部門

(例会担当)山村忠弘 (研修リーダー)北井孝彦

\*国際奉仕・社会奉仕部門

(国際担当)阪田克英 (代理)表 孝典

\*ロータリー財団部門 (財団担当)島 啓介

\*米山奨学部門 (米山担当)村上靖平

◎4/13(木)の例会は公休日です。

## 会長の時間 (3/30)

会長 田村嘉宏君

3月30日(木)18時より会員の杉森隆志氏のご住職を務められている玄清寺にて花見例会が行われました。また、例会前に奥様のお点前でお茶を一服いただき、ほっとしました。この例会は家族同伴で、夜の桜見物を見るのも大きな楽しみでした。ライトアップされた夜桜はとても美しく、ちょうど見ごろで花びらが舞う姿は印象に残るものでした。

例会場：KKRホテル大阪 Tel：06-6941-1122

例会日時：毎週木曜日 午後6時30分

事務所：〒631-0001 奈良市北登美ヶ丘3-11-30

Tel：0742-55-4869 Fax：0742-51-1067 E-mail midorirc1126@gmail.com



会場の準備から飲み物までご提供して頂き改めて杉森氏のご厚意にお礼申し上げます。有難うございました。

例会では杉森氏から本堂の仏様の前で仏教についての講話や命の大切さについてお話頂きました。私自身も会長の時間で、生きている自分たちは延々と命のリレーをして今を生きている。私たちのDNAは一度も途切れることなく連綿と続いてきました。改めて先祖や周りの人々に感謝したいと思います。と話しました。

その後、会食をして様々な話題で盛り上がり、午後9時過ぎまで楽しいひと時を過ごしました。



## 本日のお祝い

会員交流委員会

- ◎会員のお誕生日 4月 7日 田村嘉宏君  
◎奥様のお誕生日 4月 6日 村上佐登美様

## 花見例会 (3/30)

### 説 法

#### 「人は死んだらどこに行く」

#### 輪廻転生(六道輪廻)

玄清寺 住職 杉森隆志君

人は生死を繰り返し、迷い苦しみの世界から抜け出せないという考え方がインドではあった。

つまり、すべての人が生前の行いによっていく六種類の世界のことで、どこかの世界に生まれるとされていた。六つの世界とは、

地獄道—悪いことをした罪業によって落ちる苦しみの世界

餓鬼道—物惜しみなどによって落ちる苦しみの世界

畜生道—自分のために食べるだけの苦しみの世界

阿修羅道—争いばかりして人を傷つける苦しみの世界

人間道—煩惱につかれる苦しみの世界

天道—自慢やうぬぼれの世界

上記の六道の世界のことで、人間の心の様子を顕していると言うことができる。自分が知らないうちに地獄や餓鬼の心になっていることもあると自覚することも大切である。

人間は煩惱を持っていて、いつどこの世界に行くかわからない。どうしたらこの六道輪廻から抜け出せるのか、早く六道から抜け出し菩薩、仏(覚り幸せ)の世界へ行きたい。良いことをしたら極楽(天国)、悪いことをしたら地獄に行くことは解っていても(善因善果 悪因悪果)人の心は思うようにはいかないのは、仕方のないことかも知れない。この様な時に釈迦の教えを元に、平安、鎌倉時代にかけて多くの高僧が登場して、それぞれの宗派を開宗し教えを広めていった。

たとえば、念佛や座禅をすることで、煩惱を除き仏の世界に近づいていき、やがては極楽の世界に行ける、と言う分かりやすい教えが広まっていった。つまり、仏の力を信じて修行することが生き生きと生きていく原点になっていると言える。

遺伝子工学の権威である村上和雄先生は、人間に生まれる可能性は地球上の生物の中でかなり少ないもので、「生きていることは素晴らしい」と感謝しなければならないと言われている。

未来に向けて行動しよう



IMAGINE ROTARY イマジンロータリー

2022-23年度 東大阪みどりRCテーマ

IMAGINE  
ROTARY

2022-23年度 国際ロータリーテーマ



未来に向けて行動しよう



IMAGINE ROTARY イマジンロータリー

2022-23年度 東大阪みどりRCテーマ

IMAGINE  
ROTARY

2022-23年度 国際ロータリーテーマ